



しんねん

新年あけましておめでとう!



3学期がスタートしました。年末・年始はいかがだったでしょうか。「あけましておめでとうございます！」登校した子供達は元気に新年のあいさつをしてくれました。どの子も楽しいお正月を過ごしたようで、おうちのことを話してくれる子供もいました。

9日(火)には、3学期の始業式がありました。2年生に、木本悠人君、大平武蔵君を迎えて617人でスタートです。

始業式では、6年生の木村梨乃さんが児童を代表して発表しました。木村さんは、小学校生活最後の大切な3学期にがんばりたいこととして2つのことを挙げています。



- 1つ目は、2月の移杖式に向けて自分たちが受け継いできたトランペット鼓隊の伝統を5年生にしっかりと伝えるために、最後まで責任をもってやりきることに。
- 2つ目は、下級生の手本となってよりよい呉中央小学校を目指して、呉中央小学校のリーダーとしての様々な役割を果たすことに。



「自分を育てる」ことを忘れずに取り組んでいくことの大切さを、マイク無しで全校の子供達に届けてくれました。聞いているみんなも、静かにしっかりと聴くことができていました。

校長先生からは、お正月にまつわる3つの言葉についてのお話がありました。



「正月」の「正」は心をただすという意味があること。
 「睦月」(1月)の「睦」は仲むつまじくという意味があること。
 「戌年」は「勤勉努力」の年ともいわれること。
 「自分を育てる」ために、みんなで力を合わせて、しっかり力をつけていきましょう!

さあ、3学期。この学年の集大成、そして次の学年への準備の大切な学期です。ひとりひとりが目標をもって、自分を育てていってほしいと思います。

目指します! 「おそうじ名人」

3学期の生活目標は「おそうじ名人になろう」です。

後東先生から、ディズニーランドの話を例に「おそうじ名人」についての話がありました。年間1000万人の来場者があるディズニーランドで、最も力を入れているのが「掃除」。夢の国がゴミだらけなんてがっかりですもんね。徹底した掃除をするための目標は「赤ちゃんがはいはいできるくらい」きれいにすることだそうです。



呉中央小学校のおそうじ名人は「無言で、時間いっぱい、すみずみまできれいにする」です。

2学期までの掃除時間の様子を見ていると、すでにおそうじ名人になれそうな人がたくさんいます。

3学期はひとりひとりが生活目標として意識をすることで、「目にうつくしく、心にあたたかく」なる学校にしていってほしいと思います。